

いわて県連だより

【第96号】 発行日：2026年9月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会



自民党

鈴木俊一幹事長が再任
藤原たかし衆議院議員が厚生労働副大臣に就任



自民党本部は九月十六日、新たな党役員人事を行い、岩手県連会長で岩手二区選出の鈴木俊一衆議院議員が幹事長が再任されました。鈴木幹事長は、新体制の発足にあたり、政策を着実に実行していくためには政治の安定が重要であるとして、党内融和を図り、一致団結して安定した政治基盤を構築していく考えを示しました。また、翌十七日に発足した第二次高市改造内閣では、岩手三区選出の藤原たかし衆議院議員が厚生労働副大臣に就任いたしました。岩手県選出の国会議員が党・政府の要職を担う中、県連としても国と地方の連携を一層深め、地域の声を国政へ届けながら、岩手県の発展と県民生活の向上に向けて取り組んでまいります。

【青年局】学生との意見交換会を開催

岩手県連青年局は十二日、岩手大学の学生四名を招き、「学生との意見交換会」を開催しました。当日は、党本部青年局長の米内ひろまさ衆議院議員をはじめ、県連青年局所属の県議・市議・町議らが参加しました。

意見交換では、若者が日頃感じている地域の課題や将来への思い、政治に対する疑問や考えなど、幅広いテーマについて率直な意見が交わされました。青年局側からも、それぞれの立場や経験を踏まえて意見を述べ、世代を越えて地域の将来について考える有意義な機会となりました。

若い世代の声を直接聞き、政治をより身近に感じてもらうことは、青年局の大切な役割の一つです。今後も学生をはじめとする若い世代との対話の機会を積極的に設け、寄せられた声を今後の政策や県連活動につなげてまいります。



令和8年 全国女性局合同会議・研修会



【女性局】全国女性局合同会議・研修会

六く七日、新潟県内で「全国女性局合同会議・研修会」が開催され、鈴木あきこ女性局長、山内七恵女性局副幹事長が出席しました。長岡市の地方創生拠点や柏崎刈羽原子力発電所を視察し、地域振興やエネルギー政策への理解を深めました。また、拉致被害者・曽我ひとみさんのご講話をはじめ、拉致問題の啓発活動について学び、問題を風化させない決意を新たにしました。さらに、熊本地震の報告や出産・子育て政策の意見交換、全国合区解消に向けた呼びかけも行われました。二日間を通じ、政策への理解と女性局の結束を深める有意義な研修となりました。

【県議会】九月定例会

九月定例会が九月二十五日から十月二十七日の日程で開催します。

今定例会では、三名の議員が一般質問に登壇し、また令和七年度決算の審査が行われます。県政および知事のマニフェストや、県庁企画理事の通報事案に対する対応について、医療や教育、野生鳥獣対策、多発する災害対策について等、一般質問や決算特別委員会を通じて、しっかりと質し、議論をしてまいります。

登壇者は下記のとおりです。一般質問および決算特別委員会、インターネットで生中継されておりますので、ぜひご覧ください。

日程	区分	登壇県議
10月1日(木)	一般質問	岩崎 友一
10月2日(金)	一般質問	佐々木 朋和
10月5日(月)	一般質問	はぎの 幸弘
10月14日(水)	決算特別委員会 総括質疑	福井 せいじ

